



焼尻島

第7号 平成26年8月20日
地域おこし協力隊・奥野



連日大盛況！『宝島～焼尻の財宝伝説～』



自転車に乗り、いざ出発！

7月21日から8月20日まで開催されている、焼尻島を舞台とした宝探しイベント。開始当初こそ低調でしたが、8月を過ぎたあたりからあれよあれよと観光客が押し寄せ、お盆の週には一時貸し自転車の空きが無くなってしまいうほどでした。結果、当初羽幌町が目標としていた参加人数200名を大幅に超え、約550名の参加者を数えました。

この宝探しの画期的なところは、島全体が舞台となっているため、従来の焼尻島観光ではあまり人が訪れないような場所にも行くように促されている点。受付にてあるお客さんに感想をお伺いすると、「飾らない島の風景が見られて良かった」「島全体を歩けたのが良かった」という声もありました。

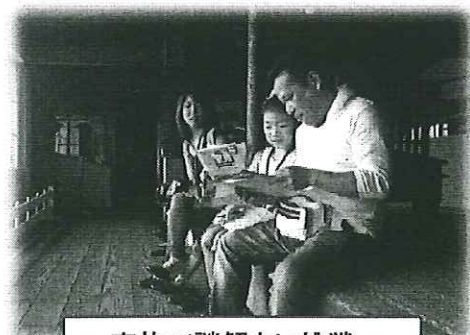
親子連れ、友人同士、カップル、ひとり旅.....など、様々なお客様にご来島頂けた今回の宝探し。早くも「次回も楽しみにしています」という声があがっており、今後の期待を集めています。



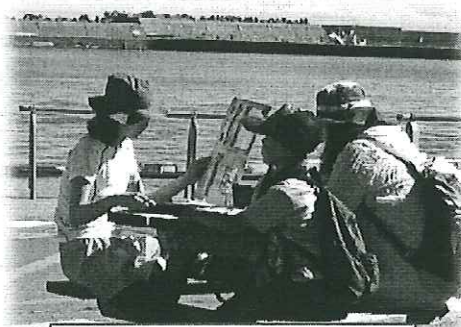
宝探しのようす



難易度があがるにつれ、行動範囲が広がります。自転車は必須！



家族で謎解きに挑戦。「むつかしいなあ・・・」と唸るお父さん。



港のベンチは会議テーブル。ここで戦略を練ります。



「謎が解けました～！」
(受付窓口にて)

■お客さんが能動的に島内を動き回る“宝探し”

自転車に乗り、島内をくまなく動き回る宝探しイベント。宝の地図を片手に、お客さんが自分で考えて行動している様子が印象的でした。

人口の少ない焼尻島では、1から10まで観光客を引率するようなサービスが充実しているとは言えません。しかし、今回の宝探しは、受付窓口にて最低限の説明を行えば、あとはお客さんが、能動的に行動し、時間をかけて楽しんでくれました。お客さんの「能動性を促す」という意味でも斬新な企画だったように思います。

僕は去年までの焼尻島を知らないのでもともと何も言えませんが、「今年はずっと違うね」という声も多く聞きました。例年とは違う活気を感じた方も多いのではないのでしょうか。



お盆の怪

8月7日、お盆休みを目前に控えたデイサービスにてこんな会話が.....、

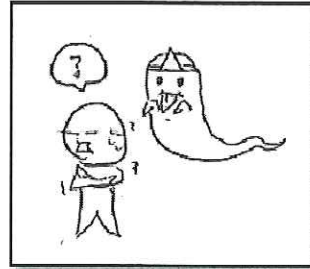
「この時期になると、居るんだよね.....」

「やっぱりお盆は帰ってくるんだよ.....」

「私は靈感強いんだけど、お父さんは全然見えてなくて。」

『ほれ！お父さんそこ！そこ！』って言うんだけど、お父さんは何のことだかわからないって顔してるの」

「でも、怖いとかってわけじゃないの。『あっ、帰ってきてるんだなあ』って」



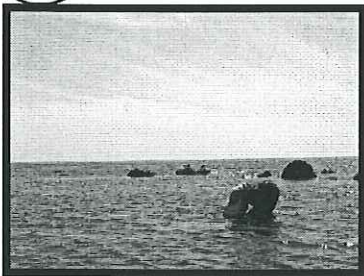
.....と、全く靈感のない僕には何ともチンプンカンプンな会話でした(笑)

靈感のあるみなさん、今年はどうでしたか？

たくさんの帰省客で賑わった今年のお盆休み。普段見ない方々がぞろぞろと帰ってきたのを見ると、「帰る場所があるのは良いものだなあ」と改めて感じますね。



もずく採り、始まる。

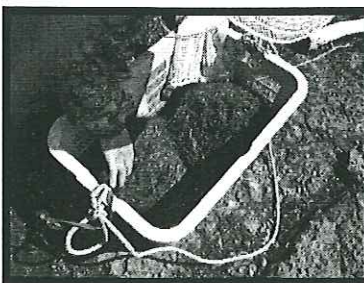


もずく採りの季節が訪れました。

今年のもずく採りは8月9日(土)に1回目、17日(日)に2回目が行われ、白浜海岸では覗きガラスを頼りにもずくを採集する島民の姿が見られました。

9日、17日は、いずれも汗ばむほどの暑さ。そのせいか、ぬるめの水温が心地よく「今日は気持ちいいね」なんて声も上がる中での作業となりました。

特に17日は全体的にたくさん採れたようで、みなさんカゴいっぱいのもずくを重たそうに運ぶ姿が印象的でした。



焼尻島の木「オンコ」



おそらく、この木のことを知らない島民はいないでしょう。島を代表する木であるとともに、東浜から白浜にかけて大きな林園地を形成しています。

イチイの由来については諸説あり、仁徳天皇の時代、高官の用いる笏(しゃく)の材料として使われたのがこの木だそうで、材質が最も優れていたことから、その位を表す一位(イチイ)の名が付けられたとされています。オンコの語源についてははっきりしておらず、一説によれば東北地方の方言とのこと。オンコ自体が朱色を帯びていることから、アカギ(赤木)とも呼ばれ、これが転じて「アカギッコ」や「アッコ」に変化。それがさらに訛ってオッコ、オンコとなったと言われています。

焼尻特有の地を這うような生育にも感心させられましたが、もうひとつ感激したのはオンコの実の優しい甘さ！甘すぎないのにしっかり甘く、それでいて甘さが長持ち。この果実の虜になってしまいました。

しかしながら、オンコの葉や果実に含まれる種子には毒があるそうで、多量に摂取した場合は死に至ることもあるような.....。あの優しい甘味や香りを思うと、意外でなりません。自然は不思議です。

インターネットでも焼尻島の情報を発信しています！(^^)

ブログ 『関西出身の協力隊員が焼尻島でなんやかんや頑張っちゃいますブログ』
(<http://www.iju-join.jp/chiiokiokoshi/blog/4264/>)
羽幌町のホームページから見る事ができます！

ツイッター 焼尻なう @yagishiriTV
フェイスブック 焼尻なう ~焼尻島情報館~

※「見かたがわからない！」という人がいらっしやいましたら、ぜひお声掛けください！ご案内します！

編集後記

この1ヶ月間は
宝探しの受付など
忙しい中
頑張りました。
観光客がたくさん
訪れると、やっぱり
気分が良い
ですね！

